



創立60周年記念式典

令和5年10月19日(木)



目指せ　輝くエンジニア



山形県立寒河江工業高等学校
創立60周年記念事業実行委員会

山形県民の歌「最上川」

昭和天皇

島崎赤太郎

作曲

広き野をながれゆけども最上川

うみに入るまでにごらざりけり

(昭和57年3月31日制定)

開式のことば
国歌齊唱
山形県民の歌「最上川」齊唱
実行委員会会長挨拶
校長式辭
来賓祝辭
山形県教育委員会
寒河江市長
來賓紹介露呈
祝電披贈
感謝状贈
生徒代表挨拶
在校歌齊唱
閉式のことば

記念講演

10:45~12:15
寒河江市市民文化会館



写真提供ニッタク

講師 平野早矢香 (ひらの さやか)

ロンドン五輪 卓球女子団体銀メダリスト

演題 「昨日の自分より一歩前へ ~卓球から学んだ挑戦することの大切さ~」

栃木県出身。卓球選手だった両親の影響により5歳で卓球を始める。華卓会、城山クラブ、仙台育英学園秀光中学校、仙台育英学園高等学校を経てミキハウスに入社。

全日本選手権では3連覇、5度の優勝。世界選手権では、2001年大阪大会から14大会連続出場を果たす。

2012年ロンドン五輪では福原愛選手、石川佳純選手とともに日本卓球界初のメダルとなる、女子団体銀メダルを獲得。

2016年春、惜しまれつつ現役を引退。
現在は、ミキハウススポーツクラブアドバイザーとして、スポーツキャスターや講演、卓球指導者として活躍中。

2022年、公益財団法人日本卓球協会理事に就任。

◆レギュラー番組／『グッドモーニング』テレビ朝日系列・毎週金曜日（午前5時55分～8時）、『卓球ジャパン』BSテレ東・毎週土曜日（午後10時～10時54分）

◆著書／『卓球の鬼と呼ばれて。』～昨日の自分を今日の自分が超える～・出版：卓球王国（2017年9月14日）、『卓球メンタル強化メソッド』～五輪メダリストが教える試合に勝つメンタルの作り方～、発行：実業之日本社（2018年6月13日）

校歌

神保光太郎
磯部倣
作詞作曲

一、	遙かなり 懐かしき たくましの 大いなる真理を求め	月山は呼ぶ あの山　この山
われら	われら	今日も学ぶ
われら	輝くエンジニア	
われら	われら	
われら	輝くエンジニア	
三、	とどろけり 新しき 明けわたる 知と愛の	世紀の声よ あの星　この星 日本の未来 理想は高く
われら	われら	
われら	輝くエンジニア	
われら	われら	
われら	輝くエンジニア	

◆ごあいさつ◆



山形県立寒河江工業高等学校 校長 舟山 和彦

本日はお忙しいところ、創立記念式典に御出席いただき誠にありがとうございます。本校は昭和38年の創立以来、今年で60年目を迎えました。この間、社会の変化に対応しながら、学科改編等がおこなわれてきましたが、今年度、時代に即した学校の学びをよりわかりやすく示すために、学科名をそれぞれメカニカルエンジニア科、ロボットエンジニア科、ITエンジニア科と変更しました。また、来年度からは新校舎の供用が開始され、この60周年を節目として、より充実した教育環境のもと、本校は新たな時代を迎えることとなります。

このような本校の発展は、本日御出席いただきました皆様方の多大なる御支援、御協力の賜物であり、心より御礼を申し上げます。「西村山地域で唯一の工業教育を担う高等学校として、ものづくり教育や資格取得、地元企業と連携したキャリア教育を推進することにより、社会を生きぬく基盤となる力を育むとともに、郷土を愛し地域産業界や社会を担うことのできる、健康で実践力のある人材を育成します。」とのスクールミッションのもと、これからも「輝くエンジニア」の育成に尽力してまいりますので、今後とも、御指導と御支援を賜りますようお願い申し上げます。



山形県立寒河江工業高等学校
創立60周年記念事業実行委員会 会長 那須 稔



本日はお忙しい中、創立60周年記念式典に御臨席頂き、誠にありがとうございました。これまで、本校教育に御指導・御支援を頂いた県当局・教育関係者の皆様、地域・地域企業の皆様、PTA・同窓会の皆様へ心より感謝申し上げます。

本校は昭和38年に地域社会の強い要請により、地域産業の発展と工業技術者教育の振興を目指して創設されて以来、これまで9千7百名を越える卒業生がこの学び舎を巣立ち、地元産業は勿論のこと中央・国内外でも幅広く活躍され、産業の振興と発展の礎となっていました。創立以来、人間性豊かで創造性に富み社会的使命の自覚を持つ健康で実践力のある工業人の育成を期すことを心掛けて学校活動を実践してきており、寒河江西村山地区唯一の工業高校として地域産業を担うスペシャリストを輩出してきております。明年には、近代的な新校舎・新体育館が完成します。在校生の皆さんには最新の校舎と最新の設備を最大限に活かし勉学と部活動により一層励み、新たな輝かしい歴史を築いて行って頂きたいと切に望んでいます。

これからも、更なる歴史と伝統を継承し、地域に根差し、地域に開かれた工業高校として益々の発展を期待し挨拶と致します。

学校沿革 (抜粋)

S.38.4.1	山形県教育委員会規則第4号により 山形県立寒河江工業高等学校設置、開校	S.63.4.1	電気科を情報技術科に学科改編
S.38.4.10	昭和38年度入学式（第1回）挙行、 機械科・電気科各1学級	S.63.9.30	学科改編に伴う電気科棟の大幅改装、 情報総合実習室設置
S.38.7.10	一般校舎1期工事竣工（4教室他）	S.63.11.30	電子計算機導入
S.38.8.30	産振施設1期工事竣工（機械科）	H.2.3.31	情報技術科特別設備設置完了（気象情報 受信解析装置・電子回路自働設計製図装 置・光通信システム等）
S.38.12.5	仮校舎から現校舎に移転	H.2.3.31	土木科にCADシステム導入
S.39.4.1	機械科・電気科各2学級となる	H.5.3.21	生徒用水洗トイレ完成、女子生徒トイレ新設
S.39.5.31	一般校舎2期工事竣工（6教室・受電室）	H.5.8.26	家庭科実習室新設
S.39.7.18	産振施設2期工事竣工（機械科・電気科）	H.5.10.23	創立30周年記念式典挙行
S.40.4.1	土木科1学級新設	H.6.3.24	窓枠等校舎改修工事完成
S.40.4.30	一般校舎3期工事竣工 (管理棟・図書館・理科教室)	H.6.3.24	F A実習室改修工事完成
S.40.6.30	産振施設3期工事竣工 (機械科・電気科・土木科)	H.6.3.29	グラウンド全面改修工事完成
S.41.3.3	本校第1回卒業証書授与式挙行 機械科49名、電気科51名卒業	H.8.3.19	土木科トータルステーション導入
S.41.3.3	校旗校歌制定	H.10.4.15	文部省指定研究校決定
S.41.5.31	産振工事第4期工事竣工 (機械科・電気科・土木科)	H.11.1.29	校舎西側駐車場新設
S.41.7.10	体育館竣工	H.12.3.31	学科改編に伴い、情報技術科棟の一部改装
S.41.12.10	グラウンド1期整備工事完成	H.12.4.1	学科改編により電子機械科を新設
S.42.3.20	産振施設5期工事竣工（電気科・土木科）	H.14.3.15	メカトロ総合実習システム設置
S.43.3.3	土木科第1期52名卒業	H.14.4.1	4科各学年1クラスとなり計12クラスとなる
S.43.3.20	グラウンド2期整備工事完成	H.15.11.9	創立40周年記念式典挙行
S.43.10.31	中庭、前庭、校地全般の造園完成	H.20.12.24	風力・太陽光発電装置設置
S.45.12.4	第2グラウンド（テニスコート・弓道矢場） 整地完成	H.22.12.17	耐震応急補強工事完成
S.47.6.13	創立10周年記念式典、武道館等落成式典挙行	H.23.7.1	情報処理実習室用コンピュータ更新整備
S.49.4.20	グラウンド東側桜植樹	H.25.4.1	学科改編により土木科募集停止
S.50.8.25	プール落成式	H.25.11.8	創立50周年記念式典挙行
S.51.4.30	地区PTA（12地区）の結成	H.27.3.31	土木科閉科
S.52.3.24	電気科棟（現管理棟）竣工	H.28.10.1	立てフライス盤設置
S.55.11.19	全国保健体育優良校受賞	R.3.6.30	H R教室エアコン設置完了
S.57.3.31	体力づくり推進校受賞	R.4.3.8	生徒1人1台端末整備
S.58.3.7	機械科棟（現管理室棟・工業基礎実習）竣工	R.4.3.25	万能材料試験機導入
S.58.5.25	創立20周年記念式典挙行	R.4.3.31	無線LAN整備
S.63.1.26	合宿所完成	R.5.4.1	学科の名称変更 機械科→メカニカルエンジニア科 電子機械科→ロボットエンジニア科 情報技術科→ITエンジニア科

